

いばらキラキラ 拠点だより

vol.10

3

2026

CONTENTS

- TOPICS**
- ◆ 第2回いばらキラキラ ✨ 農業女子会を開催
 - ◆ みどり戦略学生チャレンジ関東ブロック大会表彰式開催
 - ◆ 令和8年度版「経営所得安定対策等の概要」公開
 - ◆ 「MAFFアプリ」令和8年3月27日サービス提供終了
- EVENT**
- ◆ 関東農政局みどり戦略勉強会（第41回）**申込受付中**
 - ◆ 3月10日は「農山漁村女性の日」
 - ◆ 食品安全シンポジウム **申込受付中**

今月のいばらきスナップ



梅
(弘道館公園)

TOPICS 第2回いばらキラキラ ✨ 農業女子会を開催しました！



茨城県拠点では、「農業女子プロジェクト」の一環として、県内の女性農業者を対象に「第2回いばらキラキラ農業女子会」を開催しました。

当日は、県内の農業女子プロジェクトメンバーを含む19名の女性農業者の方々に加え、農業女子プロジェクトのパートナー企業である井関農機株式会社や茨城県、水戸市の担当者を含む関係者15名、計34名の皆様にご参加いただきました。



第1部では、異業種から農業へ参入し、フルーツトマトの生産・加工・販売に取り組みながら、栄養士・野菜ソムリエプロとしても活躍されている、株式会社ドロップ 代表取締役 三浦綾佳さんを講師にお迎えし、「クリエイティブ農業への挑戦」と題してご講演いただきました。女性ならではの視点をいかした農業経営などを、具体的な事例を交えながらご紹介いただき、参加者からは「三浦さんの人柄が伝わる楽しく参考になる講演だった」「農業を始めたばかりで不安が多い中、同じような経験を乗り越えてきた話を聞いて参考になった」などの感想が寄せられました。



農業女子
プロジェクト
Instagram



第2部は裏面へ！

TOPICS

第2回いばらキラキラ ✨ 農業女子会を開催しました！（つづき）

第2部では、「農業女子のお悩みトーク」をテーマに、4つのグループに分かれてディスカッションを行いました。日頃の悩みに共感し合ったり、情報交換をきっかけに盛り上がりたりと、会場は終始、和やかで活気ある雰囲気になっていました。

参加者からは、「皆さん明るく楽しく、時間が足りないくらいだった」「自分の悩みを聞いてもらったり、他の方の悩みに共感したりして、また頑張ろうと思えた」などの声が上がりました。



最後に、講師の三浦さんからご講評をいただき、2回目となる今回の女子会も大盛況のうちに終了しました。

茨城県拠点では、県内女性農業者の幅広いご意見やご要望を伺いながら、女性農業者がそれぞれの地域で更に活躍できるよう、交流の機会の場の設定や情報発信、施策の伴走支援を引き続き行っています。

また、お会いすることを
楽しみにしています！

農林水産省HP
農業女子プロジェクト



関東農政局
茨城県拠点HP



TOPICS

令和7年度みどり戦略学生チャレンジ関東ブロック大会表彰式を開催 茨城県内の高校・農業大学校が準グランプリを受賞！！



「みどり戦略学生チャレンジ」は、我が国の食料・農林水産業を環境と調和した持続的なものとしていくため、2050年に我が国を担う中核世代である学生の皆さんに環境負荷低減に資する活動にチャレンジいただき、その優れた活動内容の表彰・紹介することによって、チャレンジの輪を広げていくことを目的とした取組です。

関東ブロック大会では、「高校の部」「大学・専門学校部」合わせて全41グループから各実施した取組の成果が報告されました。

また、茨城県拠点管内からは、茨城県立水戸農業高等学校・茨城県立海洋高等学校 チームCAF「学校協働型循環農水産業の地域展開と多角化検証」、茨城県立農業大学校「干し芋残渣給与が乳牛の乳量・乳質に及ぼす影響について」が各部門の準グランプリに選ばれました。

茨城県立水戸農業高校・茨城県立海洋高校



茨城県立農業大学校



表彰式・交流会の当日の詳しい様子は、こちらに順次掲載予定です！



TOPICS

令和8年度版「経営所得安定対策等の概要」を公開しました！

令和8年産に向けて、畑作物の直接支払交付金（数量払）の交付単価を見直しました。（増額：六条大麦・大豆及びてん菜、減額：その他の畑作物）

「水田活用予算の拡充・見直し全体像」、「（参考）令和8年度の水田における麦、大豆、非主食用米等の所得（10a当たりのイメージ）」や「申請される方が留意すべき事項」等を掲載していますので、ぜひご覧ください。

☆表紙は、当県拠点の職員（主任農政推進官）の作品です（2年連続の表紙掲載）。「空の蒼に魅かれてシャッターを切りました。」（本人談）

農林水産省HP
経営所得安定対策



『経営所得安定対策等の概要
（令和8年度版）』（A4両面56ページ）



農林水産省

TOPICS

農林水産省 農林漁業者向けスマートフォン・アプリケーション「MAFFアプリ」 令和8年3月27日サービス提供終了

農・林・漁業に携わる皆さまに役立つ情報を農林水産省から直接お届けする農林水産省 農林漁業者向けスマートフォン・アプリケーション『MAFFアプリ』は、**令和8年3月27日(金)をもちまして、サービス提供を終了**することとなりました。

ご利用いただきありがとうございました。

サービス提供終了までは、これまで同様ユーザーの皆様にあらゆる政策情報について随時情報発信していきますので、引き続きご利用ください。



EVENT

関東農政局みどりの食料システム戦略勉強会(第41回)を開催します！

申込受付中

関東農政局では、環境負荷低減の取組など持続可能な食料システムの構築に関するテーマについて、毎月WEB勉強会を開催しています。

令和8年3月11日（水曜日）に開催する第41回では「有機農産物等をめぐる流通業界の新たな動き」をテーマに、環境負荷の小さな農法で栽培された農産物や加工品の流通・販売、自治体や企業と連携した新規就農支援、域内流通の活性化などの取組みを踏まえ、有機農業経営に関する分析、調査結果や有機農産物流通のこれからについてお話いただきます。

✓ 申込締切日
令和8年3月9日（月曜日）12:00
若しくは定員に達し次第

詳しくは
関東農政局HPを
ご覧ください



関東農政局 第41回

WEB勉強会を開催します。

みどりの食料システム戦略

テーマ:有機農産物等をめぐる流通業界の新たな動き

関東農政局では、環境負荷低減の取組など持続可能な食料システムの構築に関するテーマについて、毎月WEB勉強会を開催しています。

日時: 令和8年3月11日(水)16時~17時15分
Web会議方式: Webex

内容: 環境負荷の小さな農法で栽培された農産物や加工品の流通・販売、自治体や企業と連携した新規就農支援、域内流通の活性化などの取組みを踏まえ、有機農業経営に関する分析、調査結果や有機農産物流通のこれからについてお話しいただきます。

〇演題: 環境負荷の小さな農産物と、それを支える仕組みづくり
～販・産中の事例から～

〇講師: 株式会社坂/途中 代表取締役 小野 勝彦 氏
1983年奈良生まれ、京都大学総合人間学部にて文化人類学を専攻、外資系金融機関勤務を経て、2009年に株式会社坂/途中を設立。
100年先をつくる、農業をというメッセージを掲げ、農業や化学肥料不使用で栽培された農産物を生産する「産・食のつながり」では、自治体、大学と連携した調査、研究や就農希望者向けの研修を実施。

参加者募集!

自治体、農業者・農業法人、農業団体、食品等事業者、学生・学校関係者、消費者を始め、本件に関心のある方

★申込締切 3月9日(月)12:00若しくは定員に達し次第

URL: <https://forms.office.com/r/CRe5mzWje> 申込はこちら

EVENT**3月10日は「農山漁村女性の日」**

農林水産省では、女性が農林水産業の重要な担い手として、より一層活躍していくことを促進するために、3月10日を「農山漁村女性の日」と定めています。この機会に、全国で関連行事が開催されます。

今年度の「農山漁村女性の日」の関連行事として、「令和7年度農山漁村女性活躍表彰」の表彰式、農業女子プロジェクトメンバー（以下「メンバー」という。）が参加する「第10回大農業女子会」を行うほか、農林水産省内において、メンバーの食材を用いた加工品の販売やワークショップの展示を行う「農業女子フェア」等を実施します。

詳しくはこちらをご覧ください

**EVENT****食品安全シンポジウム開催！ 申込受付中****「見えない敵と加熱/冷凍の科学 寄生虫・カンピロバクターから身を守る」**

令和8年3月19日（木曜日）、農林水産省及び公益財団法人目黒寄生虫館は、食品安全シンポジウム「見えない敵と加熱/冷凍の科学 寄生虫・カンピロバクターから身を守る」を開催します。

本シンポジウムでは、細菌や寄生虫による食中毒の最新動向と予防方法に関する基調講演の後、「食品を安全に美味しく食べる」ための方法について、科学的知見と消費者視点を交えて議論します。ご関心のある方はどなたでも是非ご参加ください。

◆開催概要◆

日時：令和8年3月19日（木曜日）午後2時00分から午後4時40分まで

会場：コモレ四谷 四谷タワー 3階 Room F（東京都新宿区四谷1-6-1）

CO・MO・RE YOTSUYA TOWER CONFERENCE Room F

定員：YouTube配信⇒人数無制限（事前申込不要）

会場参加⇒70名（事前申込要）

※会場参加者は、閉会后、パネリストに追加質問が可能な「交流タイム」にもご参加いただけます。また、来場特典として記念品をお配りします。

参加費：無料

参加対象：どなたでもご参加いただけます

✓ **会場参加申込締切日**
令和8年3月17日（火曜日）

詳しくはこちらをご覧ください

**Request 広報紙アンケートにご協力ください**

今後の広報紙づくりの参考とさせていただきますので、ぜひ率直なご意見をお寄せください。

こちらのアンケートフォームよりご回答ください。

<https://forms.office.com/r/4rn7F5DvcY>

**地方参事官ホットライン ☎ 029-221-2185**

農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などがございましたら、お気軽に地方参事官ホットラインまでお問い合わせください。また、広報紙に関するご意見等もお待ちしています。

お問合せフォーム



茨城県拠点HP

